

施設整備計画（導入機能・空間整備）

(※整理用ですので、何も書かないでください。)

- ・「長吉ウェルカムタウン計画<基本計画>」、「長原駅前未利用地を活用したまちづくり基本方針」、「もと長吉長原東第3住宅用地（長原駅前用地）における開発条件付き市有地売却に関する開発事業者募集プロポーザル実施要領」、「もと長吉長原東第3住宅用地（長原駅前用地）における開発条件付き市有地売却に関する開発条件書」、「長原駅前地区地区計画」等を踏まえ、地域の魅力向上とにぎわいによる再活性化につながり、とりわけ子育て世代が魅力を感じることができるにぎわい・集客拠点施設について記載してください。
- ・施設等の規模（建築面積、延床面積、階数、最高高さ）を記載するとともに、配置図、平面図、立面図、各階平面図、開発用途（商業・業務・住宅）に応じた計画諸元、パース（全体の建築計画が視認でき、周辺のまちなみとの調和が分かるもの）を作成、添付してください。
- ・周辺住環境等への配慮として、周辺道路を含めた図面に自動車動線を記入し、地区周辺交通を妨げず、周辺住環境へ配慮した適切で安全かつ良好な自動車動線（交通渋滞が見込まれる場合、その対策を含む）について記載してください。
- ・地区周辺及び地区内からOsaka Metro 谷町線長原駅とを結ぶ歩行者の東西方向のネットワークの形成について、a用地北側の自転車歩行者専用道路・広場、多目的広場3号、歩行者専用通路3号との連続性を確保し、回遊性の向上を図るとともに、子ども、高齢者、障がい者などが安全で快適に通行できる歩行者空間について記載してください。なお、多目的広場3号についてはみどり豊かな憩いの場となる空間にも配慮した計画としてください。
- ・多目的広場1号、2号については、Osaka Metro 谷町線長原駅利用者等の快適性の向上を図るとともに、みどり豊かなにぎわいのある駅前空間を創出するため、地下鉄出入口との連続性に配慮した計画としてしてください。
- ・文章だけでなくイラスト、イメージ図等を用いて説明してください。
- ・本審査では、法令関係等のチェックを行うものではありませんが、提案内容は必ず関係法令等を遵守し、実施できる計画としてください。

- ・用紙の大きさはA3版とし、様式は変更しないものとします。
- ・必要に応じて枚数を増やして作成ください。
- ・各図面の縮尺はA3版におさまる縮尺としてください。
- ・使用言語は日本語とし、単位はメートル法を、また数字はアラビア数字を用いてください。